

千葉県特別支援学校パソコン入力検定について

1. 目的

県内統一の基準に基づくパソコン入力に関する技能検定を通して、主体的学びを推進するとともに、パソコン好きな児童生徒を育成する。

2. 検定内容及び検定級

- (1) 日本語ワープロソフト又は表計算ソフトを使用して、基準に沿ってパソコン入力能力を検定する。
- (2) 検定級は1級から10級とする（主催者が定める検定問題基準による）。
- (3) 検定合格基準、採点方法、実施方法の詳細については、別に定める。
- (4) 1級と2級は、速度部門と文書作成部門、3級から10級は速度部門を実施する。

3. 検定対象者

千葉県内の特別支援学校に通う児童生徒

4. 検定実施方法

- (1) 「千葉県特別支援学校パソコン入力検定実施要項」及び「千葉県特別支援学校パソコン入力検定実施細目」に準じて実施する。
- (2) 検定問題は主催者が作成する。検定級に応じて入力する文字種、漢字レベル、合格するための文字数を定める。
- (3) 1級から6級は、問題用紙に記された課題を見て、日本語ワープロソフトを使用し、入力する。7級から10級は表計算ソフトを使用し、パソコン画面を見て入力する。
- (4) 検定実施にあたっては、「パソコン入力検定監督者要領」に沿って行う。
- (5) 合格者に認定証を授与する。

5. パソコン入力検定の様子

